

令和6年度

夏号
No.184
(季刊)

令和6年7月発行



社協だより
尾張

あさひ

発行 社会福祉法人 尾張旭市社会福祉協議会

〒488-0074 尾張旭市新居町明才切57番地 保健福祉センター内 TEL 54-4540 FAX 51-1880

ホームページ <http://www.owariasahishakyo.jp/> 社協だよりやその他の社協情報はホームページでもご覧になれます。



呈茶コーカーでお抹茶を初体験!



毎年盛り上がるステージ発表

福祉マインドフェア尾張旭2024 を開催します!



掘り出し物がいっぱいの福祉バザー



子どもから大人まで楽しめるブースがたくさん!

※詳細は次のページをご覧ください。

contents (主な項目)

- 福祉マインドフェア尾張旭2024
- ボランティアセンターからのお知らせ
- 福祉のまちづくり推進助成事業助成団体を決定
- 令和5年度社会福祉協議会事業報告及び決算
- あさひ支えあいサロン開設助成事業
- あさひ生活応援サポーター養成講座のご案内

- 知るサポだより No.37
- 敬老肖像写真の贈呈
- らくらく脳の健康教室参加者募集
- 赤い羽根協力店の紹介
- 寄付者一覧

地域包括支援センター

尾張旭市新居町明才切57番地 保健福祉センター内 TEL 55-0654

渋川ボランティアセンター

尾張旭市渋川町三丁目5番地7 渋川福祉センター内 TEL 51-5535 FAX 51-5543

福祉マインドフェア尾張旭2024を開催します

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

福祉マインドフェア尾張旭2024は、市内で活躍しているボランティア連絡協議会加入団体やボランティアセンター登録団体などが一堂に会して開催するもので、それぞれが日ごろから行っている福祉活動の紹介や発表をととして、ボランティア活動の楽しさを体験していただけます。

また、福祉バザーやスタンプラリー、ステージ発表などの楽しいイベントも盛りだくさんです。多くのかたのご来場を心よりお待ちしております。

と き

8月3日(土)

午前10時～午後2時30分

ところ

渋川福祉センター

内容の一部をご紹介します

福祉体験（音訳・点訳・手話・要約筆記・高齢者疑似体験）・バルーンアート・クラフト・子ども茶道教室・防災の啓発・福祉施設等作品展示即売など

ボランティア募集 ～ご協力をお願いします～

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

福祉マインドフェアでは、前日の準備や、当日の運営をお手伝いしてくださるボランティアを募集しています。多くの皆様のご協力をお待ちしています。

○活動日 8月2日(金) 午前8時30分～正午
8月3日(土) 午前9時～午後4時

○募集方法 社会福祉協議会または渋川ボランティアセンターに電話か直接

○募集期限 7月19日(金)まで
※土・日曜日、祝日を除く

○問い合わせ先 社会福祉協議会または渋川ボランティアセンター

ボランティア活動の応援 ～バザー用品のご提供を～

福祉マインドフェアでは、ボランティア団体の活動を推進するために必要な備品を購入することを目的に、毎年福祉バザーを開催しています。

皆様のご家庭で眠っている雑貨・タオル・石鹸類・陶器類など（いずれも新品に限る）を、ぜひご提供ください。ただし、食品についてはお断りさせていただきます。

○受付期限 7月31日(水)まで ※土・日曜日、祝日を除く

○受付場所 社会福祉協議会または渋川ボランティアセンター

○受付時間 社会福祉協議会 午前8時30分～午後5時
渋川ボランティアセンター 午前9時～午後5時



ボランティアセンターからのお知らせ

利用時間 午前9時～午後5時 ※土・日曜日、祝・休日を除く TEL 51-5535 FAX 51-5543
尾張旭市渋川町三丁目5番地7 渋川福祉センター内

ボランティア サロンのご案内

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

ボランティアセンターでは、ボランティア活動に興味をお持ちのかたや、すでに活動をされているかたを対象に「ボランティアサロン」を右表のとおり毎月1回開催しています。この機会にボランティア活動に触れてみませんか。

○申し込み及び問い合わせ先

渋川ボランティアセンター

<8月・9月・10月のボランティアサロン>

と き	8月21日(水) 午後1時30分～3時	9月20日(金) 午前10時～正午	10月17日(木) 午後1時30分～3時
ところ	渋川福祉センター 2階 くすのきホール	渋川福祉センター 1階 会議室	渋川福祉センター 1階 ボランティア室
内 容	じいじと「ビー玉で」 あそぼ!	災害に備えよう ～我が家の非常持ち出し品、 非常食を大公開!～	朝たん実践へ!
講 師	男性ボランティア 活動研究会	災害ボランティア コーディネーター尾張旭	尾張旭市食育ラボ
参加費	無料	100円	無料
定 員	30人	12人	15人

※定員を超えた場合は、抽選になることがあります。

ボランティア保険のご案内

ボランティア活動保険は、国内におけるボランティア活動中にボランティア本人がケガをした場合（病気は補償の対象外）や、他人に対

して損害を与えたことにより、損害賠償が生じた場合などに幅広く補償します。

また、ボランティア団体などが主催する行事参加中に参加者が事故でケガをした場合（熱中症・食中

毒も対象）や、主催者が法律上の賠償責任を負った場合を保証する、ボランティア行事用保険もあります。ボランティア活動をされるかたや行事を行う団体などは、ぜひご加入ください。

令和6年度尾張旭市ボランティア連絡協議会総会を開催しました



▲長谷川会長のあいさつ

5月24日(金)に渋川福祉センターでボランティア連絡協議会の総会が開催されました。

当日は、加入団体の会員約70人が出席し、前年度の事業報告・収支決算、今年度の事業計画・収支予算を決議しました。

また、総会終了後には、介護老人保健施設清風苑 理学療法士の二村誠氏を講師にお迎えし、「転ばぬ先の運動療法、あれこれ」をテーマに講演会を行いました。

令和6年度ボラ連顧問・役員(敬称略)

顧問	音訳グループ あけぼの会 丹羽 睦
会長	日本赤十字社尾張旭市地区奉仕団 長谷川 裕子
副会長	うさぎの会 伊藤 美佐子
副会長	ガールスカウト愛知県第99団 岡本 京子
書記	手話サークル あさひ 西村 由美子
会計	あさひ歌謡会 鈴木 善子
監査	尾張旭市食育ラボ 石井 トシ子
監査	ボーイスカウト尾張旭第1団 林 緑

※任期は、令和6年度まで

令和6年度尾張旭市校区社会福祉推進連絡協議会総会を開催しました

6月3日(月)に渋川福祉センターで校区社会福祉推進連絡協議会の総会が開催されました。

当日は、各校区から約50人が出席し、前年度の事業報告・収支決算、今年度の事業計画・収支予算を決議しました。

また、総会後は、瑞鳳校区社会福祉推進協議会会長の加藤守松氏に瑞鳳校区で取り組まれている様々な福祉事業や、地域のつながりについて発表していただきました。

令和6年度校区連協役員(敬称略)	
会長	旭丘校区社会福祉推進協議会会長 森 喜美
副会長	白鳳校区社会福祉推進協議会会長 野村 治
副会長	三郷校区社会福祉推進協議会会長 森 繁美
副会長	城山校区社会福祉推進協議会会長 大滝 静雄
書記	東栄校区社会福祉推進協議会会長 岡 啓一
書記	渋川校区社会福祉推進協議会会長 塚本 恭久
会計	旭校区社会福祉推進協議会会長 三浦 義文
監事	本地ヶ原校区社会福祉推進協議会会長 佐藤 信男
監事	瑞鳳校区社会福祉推進協議会会長 加藤 守松

※任期は、令和6年度まで



▲森会長のあいさつ



▲瑞鳳校区社会福祉推進協議会による活動報告

福祉のまちづくり推進助成事業助成団体を決定

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

6月8日(土)に公開プレゼンテーションによる助成審査会を開催し、赤い羽根共同募金を財源とする福祉のまちづくり推進助成事業対象団体を決定しました。

助成金は、下表のとおり子どもから高齢者まで、地域に根差した福祉活動に幅広く活用していただきます。

<令和6年度 福祉のまちづくり推進助成事業 助成金額一覧表>

No.	団体名	事業名	助成金額(円)
①	サロンアムビエ「出前カラオケ」	歌声広場(「出前カラオケ」)	80,000
②	「コルミッコ」	子育て支援・相談カフェ「コルミッコ」	80,000
③	劇団びっくり箱	BIG ♪ rhythm(ビッグリズム)	50,000
計			210,000

令和5年度社会福祉協議会事業報告及び決算

去る6月20日に定時評議員会を開催し、令和5年度の事業報告と決算が承認されました。

■ 事業報告 ■

法人運営事業

理事会4回/評議員会3回/監査会1回/会員募集事業(一般2,320件、法人140件)/地域福祉活動計画推進会議1回

企画・広報事業

社会福祉大会開催(280人)/福祉マインドフェア尾張旭開催(約1,200人)/社協だより発行(年4回、全戸配布)

福祉のまちづくり事業

校区社会福祉推進協議会助成(9校区、委員数652人)/ボランティア連絡協議会加入団体助成(22団体)/障がい者団体等支援(2団体)/ボランティア給食サービス(75歳以上のひとり暮らし高齢者延べ1,115食)/福祉協力校助成(全小・中学校、旭野高等学校)/福祉実践教室開催(9校、1,044人)/福祉教育講座開催(2回、29人)/災害ボランティアコーディネーター養成講座開催(29人)/フードドライブ事業(年2回)

車いす等貸出事業

車いす貸出(延べ660台)/車いす専用車貸出(66件)

ボランティアセンター事業

ボランティア相談(121件)/ボランティア登録(66団体1,398人、個人49人、20施設)/クッキングボランティア講座開催(5人)/ボランティアスキルアップ講座(17人)/地域の居場所づくりボランティアスタート講座開催(9人)/ボランティアサロン開催(延べ156人)

共同募金配分金事業

敬老肖像写真贈呈(80歳以上夫婦10組、90歳以上長寿者12人)/シニアクラブ連合会事業支援/高齢者サロン助成(5か所)/ウェルフェアボウリング大会支援/点訳・音訳・要約筆記サービス事業支援/おもちゃ図書館開設/社会を明るくする運動支援/私立幼稚園・保育園図書購入助成(9園)/民間学童クラブ助成(7施設)/子育てサロン支援(2か所)/子ども食堂支援(2か所)/福祉のまちづくり推進助成事業(3団体)/テーマ設定型事業(車いす18台購入)/

要保護・準要保護家庭児童支援(671人)/児童養護施設入所児童生徒の支援(69人)/活動助成団体及び施設(各校区社会福祉推進協議会、ジュニアリーダーズクラブ、ボーイスカウト、ガールスカウト、交通少年団、くすの木・ひまわり・アトリエひまわり・生活介護事業所ちーとい・よつ葉ハウス・ゼロファースト・就労継続支援B型オービット・生活介護ちびず・ひまわりホームⅡ・わおんプレミア・グループホームふくろう・グループホームちびず・にこまる・ちびず・このき尾張旭校・多機能型事業所楽いく・チャイルドサポート〜森のまち〜・おこめ・放課後等デイサービスユニバース・そらのとり・児童発達支援glee尾張旭教室・くろーばー、大和荘)

資金貸付事業

生活福祉資金貸付相談(287件)/ひまわり資金貸付相談(104件)/生活困窮者支援(フードバンク利用53回)

脳の健康教室運営事業(4人)

紙おむつ給付事業(845人)

日常生活自立支援事業

相談(22件)/利用者(8人、支援

活動延べ79回)

生活支援コーディネーター事業

あさひ生活応援サポーター登録(108人)/あさひ生活応援サービス事業利用(延べ275件)/あさひ生活応援サポーター養成講座開催(2回、16人)/あさひ支えあいサロン開設助成(3か所)

居宅介護支援事業

介護サービス計画作成(延べ1,487人)/介護予防計画作成(延べ214人)

地域包括支援センター事業

高齢者総合相談(延べ8,315件 ※うち、虐待・虐待の疑いを含む件数延べ524件)/認知症サポーター養成講座(8回、延べ572人)/地域ケア会議(個別地域ケア会議7回、ケアマネジメント支援地域会議3回)/小地域ケア会議(3部会、延べ10回)/あさひ介護者のつどい3回、19人)

認知症初期集中支援推進事業

チーム会議(11回)/支援対象者(8人)

指定介護予防支援事業など

介護予防プラン請求など(包括作成延べ5,333件、委託延べ5,731件)

■ 令和5年度 社会福祉協議会 収支決算 ■

収入 247,801,650円 支出 236,962,434円

差引 10,839,216円(令和6年度繰越金)

収 入 (単位:円)		支 出 (単位:円)	
会費	3,261,000	社会福祉事業	
寄附金	3,021,549	法人運営事業	74,021,333
経常経費補助金	74,458,541	企画広報事業	1,872,624
市補助金 70,560,148		福祉のまちづくり事業	4,927,565
共同募金配分金 3,832,893		ボランティアセンター事業	5,826,657
県社協補助金 65,500		共同募金配分金事業	5,436,044
受託金	101,335,642	資金貸付事業	3,170,434
市受託金 97,224,600		日常生活自立支援事業	664,729
県社協受託金 3,202,184		生活支援コーディネーター事業	7,832,406
その他 908,858		その他	1,106,840
貸付事業	402,966	公益事業	
介護保険事業	50,208,405	居宅介護支援事業	24,474,012
基金・積立金取崩収入	1,500,000	地域包括支援センター事業	107,629,790
前期末支払資金残高(前年度繰越金)	12,007,283	支出計	236,962,434
その他	1,606,264		
収入計	247,801,650		

※収入については、勘定科目ごとに、支出については事業内容ごとにそれぞれ取りまとめて掲載してあります。

地域のサロン活動の立ち上げを応援します!

～あさひ支えあいサロン開設助成事業～

この助成事業は、地域の高齢者やその介護者などの閉じこもりや孤立を防ぐため、集会所・ふれあい会館・個人宅などの場所を活用し、地域の皆さんによる出会いの場づくりを支援します。

【助成対象活動】市内で行う、次の要件のすべてを満たすサロン活動の立ち上げに対し、開設資金を助成します。

- ①実施回数:原則として、月1回以上
- ②活動内容:参加者の実情などに応じた多様な活動
- ③参加者数:概ね5人以上
- ④会場:公民館などの公共施設や個人宅など多様な形態で可
- ⑤参加対象者:活動地域に在住し、交流や見守りが必要と思われる高齢者やその家族など

【助成金額】1か所につき、上限5万円

サロン活動紹介①⑥



【鳳寿会】

令和5年12月に本事業を活用していただきました。

①活動拠点 ②活動日時 ③参加費 ④会費 ⑤活動内容 ⑥目的・特色

- ①西部老人いこいの家、印場中央公園
- ②毎週火・木曜日 午前8時15分～11時30分
- ③無料 ④年間1,000円(入会金は別途500円)
- ⑤健康づくりのためのグランドゴルフや筋トレ、お茶等を飲みながら
懇談、自由におしゃべりして楽しく交流
- ⑥地域のつながりを深めるため、仲間づくりや生きがいづくり、健康
づくり(健康維持)の促進を図ることを目的に開催しています。
みなさんぜひご参加ください。

あなたの思いやりとやさしさを地域の高齢者にお届けしてみませんか!

第22回“あさひ生活応援サポーター養成講座”のご案内

参加費
無料

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

本会では、地域の高齢者のちょっとした困りごとをお手伝いする生活応援サポーターを養成するため、下表のとおり講座を開催します。どなたでも受講できますので、ぜひご参加ください。なお、生活応援サポーターの登録は任意です。

内 容			日 時
1 日 目	【趣旨説明】	「生活支援で人にやさしいまちづくり」	令和6年10月16日(水) 午前10時～正午
	【講義1】	「先輩から学ぶ生活支援の実践」	
	【交流会】	「私たちができる助け合いって何だろう」 ～ゲームで“たすけあい”をイメージ!～	
2 日 目	【講義2】	「生活支援の場面で求められるコミュニケーション」 ～相手も自分も心地よく～	令和6年10月23日(水) 午前10時～正午
	【活動発表】	「あさひ生活応援サービスについて」 ～生活応援サポーターの活動発表～	
	【修了式】	「修了証書授与」	

会 場 渋川福祉センター 1階 会議室

定 員 先着15人

申し込み先 社会福祉協議会に電話か直接

申し込み期限 令和6年10月8日(火)まで

【申し込み及び問い合わせ先】 生活支援コーディネーター業務担当(森島・鶴見・吉川) TEL 55-7071

知るサポだより

No.37

～尾張旭市地域包括支援センター～

食欲がないからと、偏った食生活をしていませんか



皆さん、日頃の食生活にこんな心当たりはありませんか。「麺類しか食べない」「揚げ物は食べない」などといった偏った食生活は、低栄養の大きな原因となります。また、お腹がすいていない、食事の用意が面倒、といった理由で食事を抜いてしまうと栄養状態を悪化させ、低栄養の危険性があります。下記の表で、ご自身の食生活状態をチェックして、危険度を確認してみましょう！

- ☐ 牛乳・乳製品を毎日食べない
- ☐ 歯や口の中の具合が悪いため、食べることに支障がある
- ☐ お金のことが気になって、食べ物を買うのを控えることがある
- ☐ ひとりで食事をすることがある
- ☐ 1日に3種類以上の薬を飲んでいる（医師から処方されたものと薬局などで購入した薬の両方を含む）
- ☐ 減量していないにも関わらず、この3か月に1kg以上体重が減った
- ☐ この3か月に精神的なストレスや急性の病気にかかった

1つでもあてはまると、低栄養状態か、放っておくと低栄養になる危険性があります。低栄養になると、抵抗力が低下して病気にかかりやすくなったり、筋力が弱まり転倒し

やすくなってしまう。

食事は「たくさん」より「まんべんなく」食べることが大切です。

①肉 ②魚介 ③卵 ④海藻 ⑤油脂 ⑥緑黄色野菜 ⑦牛乳・乳製品 ⑧大豆や大豆製品 ⑨いも ⑩果物の10食品群を食べて、バランスのいい食生活を送りましょう。

自宅で自立した生活を継続していくために



65歳以上で今までは平穩に生活していたかたが、病気やケガ、加齢などによって、支援や介護が必要になる場合があります。どういう場合にどのような支援や介護を受けられるのかわからないため、誰にも相談できず、不安なまま過ごしているかたもいます。

このようなときは、地域包括支援センターに相談してください。今後どのように生活していくのか、対応策の検討を始めましょう。早めに対策を講じていくことで、要支援・要介護状態の進行を抑え、長く在宅生活を続けられることにつながります。

介護保険サービスの利用を希望するかたは、要介護認定の申請が必要です。「要介護認定を申請できる状態かわからない。」「何から始めればよいのかわからない。」そのような場合でも相談は可能です。

個別の事情に応じて介護サービスの利用が必要なのか、他にもっといい手立てがあるのか、一緒に考えてサポートできますので、まず

TEL 55-0654(直通)

はお気軽にご相談ください。

認知症カフェ「かたろ～な」通信

三郷ふあんふあんでポイ活ははじめませんか？

三郷ふあんふあんで参加していただいた皆さんにポイントカードを配布しており、参加していただくたびに1つずつスタンプを押しています。

スタンプを3つ集めるとミニデイサービス「つむぎの会」の皆さんが作ってくれたすてきな記念品と交換ができます。



▲ラベンダースティック、つまようじケースなど

また、認知症カフェ「かたろ～な」は「あさひ健康マイスター」の対象事業となっています。あさひ健康マイスター手帳持参のかたは、ダブルでポイントをゲットできるチャンスです。

認知症カフェ「かたろ～な」だけじゃありません！

この春から、「かたろ～な」だけではなく、もの忘れのあるかたでも参加できるサロンが立ち上がっています。

《あらかふえ》

あらかふえは誰でも参加OKです。コーヒーやお茶とともに会話を楽しむ、体を動かす、音楽を楽しむなどの参加された皆さんが笑顔で楽しめる、あらかわ医院ならではの企画を毎月開催しています。

- 場所
あらかわ医院（大久手町中松原
39 番地）
- 日時
毎月第3火曜日午後1時から
- 参加費
無料

《あじさいカフェ》
飲み物を飲みながらゆったりと過
ごすことができます。運営主体が
介護保険事業所という強みを生か
して介護の困りごとをなんでも相談
できる介護相談コーナーもありま
す。

- 場所
あじさい旭城前（城前町三丁目
1番地3）
- 日時
毎月第3火曜日午後1時～3時
- 参加費
100円

敬老肖像写真を贈呈します



▲昨年贈呈した中塚様ご夫妻

赤い羽根共同募金の配分金事業
の一つとして対象の希望者に、長
寿を祝い、敬老の日に合わせ肖像
写真を贈ります。

○申し込み及び問い合わせ先
社会福祉協議会

対象者や写真内容など

対 象	①昭和9年生まれで今年満90歳を迎えるかた ②どちらかが昭和19年生まれで今年満80歳を迎え、二人とも80歳以上となられるご夫婦 ※市内に居住し、①②ともにご自宅で写真撮影可能なかたに限ります。				
写真内容	①の対象者 四つ切りサイズ(25.4cm×30.5cm)・カラー・アルミ製額 ②の対象者 半切サイズ(35.6cm×43.2cm)・カラー・アルミ製額				
実施方法	8月中旬に自宅にて撮影し、「敬老の日」までにお届けします。				
費 用	無料	申し込み 方 法	社会福祉協 議会に電話 か直接	申し込み 期 限	7月19日(金) ※土・日曜日、祝日 を除く

脳トレで認知症予防「脳の健康教室」でらくらく楽習

東北大学教授の川島隆太氏が提
唱する「読み書き」「計算」「すう
じ盤」の教材を使った脳の健康教
室を開催します。

脳のリフレッシュのため、教材を
利用した楽習だけでなく、教室サ
ポーターによるおもてなしと交流会
もあります。



▲「すうじ盤」で脳を活性化



▲教室で使用する楽習教材

あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

と き	9月24日(火)～令和7年2月4日(火) 毎週火曜日(全19回)午前10時～11時30分 ※12月31日(火)を除く		
と こ ろ	渋川福祉センター 1階 会議室		
内 容	「読み書き」「計算」「すうじ盤」や教室サポーターによるおもてなしと交流		
対 象 者	市内在住の65歳以上のかた	定 員	先着20人
参 加 費	月額1,500円×4か月		
申 込 方 法	社会福祉協議会に電話か直接	申し込み期限	9月10日(火)まで ※土・日曜日、祝日を除く
そ の 他	ご自身の変化を確認するため、受講前と1月の教室時間内に「あたまの元気まる」を受けていただきます。		

赤い羽根協力店を募集します

10月1日から始まる赤い羽根共同募金の一環として、募金箱の設置などにより、募金活動にご協力いただける「赤い羽根協力店」を募集しています。

○ご協力いただく内容

- ①募金箱を年間通して設置
- ②店頭「協力店」のステッカーを表示
- ③10月1日から翌年3月31日までの共同募金期間中にポスターを掲示

○申し込み及び問い合わせ先 尾張旭市共同募金委員会 Tel.54-4540



ステッカー



募金箱

赤い羽根協力店の紹介 (順不同・敬称略)

現在、ご協力いただいています協力店は次の店舗です。

【旭前町】

- ・竹亭
- ・イーストヒル

【新居町】

- ・四季亭 尾張旭店
- ・かつ星
- ・ピッツェリア・マリノ 尾張旭店
- ・珈琲屋らんぷ 尾張旭店

【印場元町】

- ・かつ雅 尾張旭店
- ・喫茶 棒の手
- ・諭吉のからあげ 名古屋本店

【上の山町】

- ・鈴松 本店

【大字新居】

- ・ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場

【柏井町】

- ・さもと館

【北本地ヶ原町】

- ・台湾料理萬来館 晴丘店

【三郷町】

- ・秋田屋呉服店
- ・有限会社 サカエ

【渋谷町】

- ・ハンプティ・ダンプティ
- ・ベッセル
- ・南風 尾張旭店

【城山町】

- ・旭城レストハウス

【瀬戸川町】

- ・ジョブウェル

【東栄町】

- ・モスバーガー 旭三郷店
- ・ル・モンド

【西大道町】

- ・活人堂

【西山町】

- ・英 四軒家

【東大道町】

- ・あいち尾東農業協同組合 尾張旭グリーンセンター
- ・カメヤマ酒店
- ・おり紙・和紙の店 ふた美
- ・カフェ&パスタ パパス
- ・台湾料理萬来館 本店
- ・ぱんやさんkiki
- ・コメダ珈琲店 尾張旭店
- ・ベーカリーレストランサンマルク 尾張旭店

【東本地ヶ原町】

- ・江戸芝鮎

【南新町】

- ・喫茶 サーモン

【南本地ヶ原町】

- ・高砂ベルシュ
- ・ゆで作

【東大久手町】

- ・支留比亞珈琲店 森林公園通り店
- ・やきとり大吉 名鉄三郷店

慶弔のお返しを福祉のまちづくりに

社協では、香典返しの一部をご寄付いただいたかたに対し、礼状と封筒の作成、宛名書きをいたします。詳しくは、お問い合わせください。

善意のご寄付ありがとうございます

「福祉に役立ててください」と、たくさんの善意が寄せられています。皆さんにご報告するとともに、厚くお礼申し上げます。

■一般寄付

2月28日～5月20日 (順不同)

寄付者名/寄付金額(単位:円)	
清水 正枝 様(旭ヶ丘町)	10,000
三輪 信一 様(晴丘町)	10,000
尾張旭市ゴルフ協会 様	25,000
東邦冷熱工業株式会社 様	100,000
有限会社中部緑地建設 様	100,000
名古屋ヤクルト販売株式会社 様	43,517
匿名(4件)	150,232

■物品寄付

寄付者名/物品名・数量	
白鳳校区社会福祉推進協議会 様	車いす2台
本地ヶ原校区社会福祉推進協議会 様	車いす2台
三郷校区社会福祉推進協議会 様	車いす2台
連合愛知尾張東地域協議会 様	ポケットティッシュ1,000個
東邦冷熱工業株式会社 様	紙おむつ5袋
たいようの会 様	ぞうきん50枚
匿名(9件)	車いす(中古)1台、紙おむつ32袋、尿とりパッド10袋

※物品の状態によっては受け取りできない場合がありますのでご了承ください。

こんなとき、こんなお金をぜひ、 社会福祉協議会へ ご寄付を!!

- 福祉のために役立てようと思ったとき
- 会社や商店の開設、開店などの記念事業の一部
- お祝い事、香典の一部
- 同窓会等の残金、各種チャリティーバザー

「社協だより 尾張あさひ」 【広告掲載のご案内】

社会福祉協議会の広報紙「社協だより 尾張あさひ」に広告を掲載してみませんか?

令和6年度秋号(10月発行)に掲載の広告を募集します。

広告の掲載は有料です。広告掲載に関する詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 **社会福祉協議会**
電話 54-4540

※広告の1枠の大きさは、縦6cm、横8.5cmです。ただし、2枠、4枠分の大きさで掲載することもできます。